

1. 件名：研究に関する意見交換の進め方に関する面談
2. 日時：令和5年8月1日（火）10:00～11:05
3. 場所：原子力規制庁18階会議室
4. 出席者：
 - 原子力規制庁
 - 長官官房
 - 技術基盤グループ
 - 技術基盤課 永瀬規制基盤技術総括官、青野企画官、久保田企画調整官、
室田技術戦略係長、藤田原子力規制専門職
 - 原子力規制部
 - 原子力規制企画課 大村国際原子力安全規制制度研究官
 - 原子力エネルギー協議会（ATENA）事務局長 他1名
 - 電気事業連合会 原子力部 副長
 - 東京電力HD株式会社 原子力設備管理部 部長
5. 要旨：
 - 原子力規制庁から、令和5年6月15日の面談を踏まえ、研究に関する意見交換の実施目的は、原子力規制庁において、事業者等の研究開発の動向を踏まえて効果的かつ効率的に安全研究を進めていき、今後の技術基盤の構築につなげていくことであることを再度伝えた。その上で、実施方法の案として、事業者等と原子力規制庁の双方において関心が高いテーマを抽出し、当該テーマにおける詳細な技術情報について理解を深めた上で、意見交換の結果を踏まえた今後の研究計画への反映方針を共有していくことを提示した。
 - 事業者等から、上記の実施目的及び実施方法の案を踏まえて引き続き検討する旨、発言があった。
6. 配布資料：
 - なし

以上